

平成28年度「市役所の仕事」花まる通信簿(平成27年度実績)

担当課 08地域振興課

Plan	◆事務事業の概要◆		会計区分	一般会計	事業通番	790	事務事業コード	0826
事務事業名	地域振興イベント支援事業(企画一般経費)				開始年度	平成23	終了年度	未定
種類	ソフト事業(任意)	根拠法令	無し		例規等	佐渡市地域・観光振興イベント支援補助金交付要綱 佐渡市事業共済及び後援承諾に関する取扱要綱 佐渡市補助金等交付規則		
将来ビジョン	4. 安全・安心な地域づくり (3)過疎化に対応した地域づくり						H26: 重点●政策○	-
H27施政方針	1. 人口減少対策 (3)特色ある地域づくり ② 地域資源を活用した活性化						H27: 重点●政策○	-
H28施政方針	4. 持続可能な地域づくりと安心・安全の確保 (1)地域づくりのための支援体制の強化						H28: 重点●政策○	-
事業概要	活力ある地域づくりを推進するため、地域資源を活用した地域振興を目的として開催するイベントに要する経費に対し、予算の範囲内において地域振興イベント支援補助金を交付する。 【対象イベント】 ①両津地区: 両津七夕まつり・川開き、②相川地区: 鉾山祭、③畑野地区: 安寿天神まつり、④小木地区: 小木港祭り、⑤羽茂地区: 羽茂まつり、⑥赤泊地区: 赤泊港祭り							
対象	地域振興イベント実施団体							
意図 (対象をどのようにしたいか)	農林水産物及び伝統芸能等の地域資源を活用し、賑いの創出により地域活性化を図る。							

Do

◆事務事業の目標(成果)指標◆

目標(成果)指標名		単位	26年度 実績値	27年度(評価年度)		28年度 目標値	29年度 目標値	31年度 目標値
算式	指標の算式			目標値	実績値			
事業実施団体数		件	6	6	6	6	6	6
算式	-							

◆事務事業を構成する細事業の事業費・成果指標◆

枝番	細事業名			H26 決算額	H27 決算額		H28当初 予算額	H29以降の 予算の方向性		重点 細事業		
	指標	目標(成果)指標名		単位	H26実績値	目標値	実績値	H28目標値	事業の方向性			
1	両津七夕祭り・川開き			4,650	4,300		4,200	予算	維持			
	指標	補助率		%	42.11	50	41.48	40	事業		維持	
2	鉾山祭			3,700	3,860		3,900	予算	維持			
	指標	補助率		%	29.51	50	33.23	40	事業		維持	
3	安寿天神まつり			1,550	1,540		1,500	予算	維持			
	指標	補助率		%	43.13	50	42.39	40	事業		維持	
4	小木港祭り			3,500	3,800		3,900	予算	維持			
	指標	補助率		%	19.52	50	21.53	40	事業		維持	
5	羽茂祭り			1,000	1,000		1,000	予算	維持			
	指標	補助率		%	35.33	50	37.41	40	事業		維持	
6	赤泊港祭り			3,500	3,500		3,500	予算	維持			
	指標	補助率		%	39.4	50	39.96	40	事業		維持	
事業費の合計(千円)				17,900	18,000		18,000					
				国庫支出金		0	0				0	
				県支出金		0	0				0	
				地方債		0	0				0	
				その他		10,000	12,500				15,000	
				一般財源		7,900	5,500				3,000	

Check		◆事務事業を構成する細事業の評価◆			A：適正である B：検討の余地あり C：見直しすべき	
枝番	細事業名	妥当性	有効性	効率性	課題と対策	
1	両津七夕祭り・川開き	B	A	B	両津七夕祭り・川開きを継続支援するに当たり、新たな財源確保につながる仕組みを検討し、実施団体の自立や補助金総額の抑制に努める。	
2	鉾山祭	B	A	B	鉾山祭を継続支援するに当たり、新たな財源確保につながる仕組みを検討し、実施団体の自立や補助金総額の抑制に努める。	
3	安寿天神まつり	B	A	B	安寿天神まつりを継続支援するに当たり、新たな財源確保につながる仕組みを検討し、実施団体の自立や補助金総額の抑制に努める。	
4	小木港祭り	B	A	B	小木港祭りを継続支援するに当たり、新たな財源確保につながる仕組みを検討し、実施団体の自立や補助金総額の抑制に努める。	
5	羽茂祭り	B	A	B	羽茂祭りを継続支援するに当たり、新たな財源確保につながる仕組みを検討し、実施団体の自立や補助金総額の抑制に努める。	
6	赤泊港祭り	B	A	B	赤泊港祭りを継続支援するに当たり、新たな財源確保につながる仕組みを検討し、実施団体の自立や補助金総額の抑制に努める。	
Action		◆今後の事務事業の方向性◆				
評価(担当課長)		事業の方向性		維持	予算の方向性	維持
事業の方向性 (事業全体の課題や改善方策など)		地域主体により活性化を図るため、地域イベントの継続は必要である。 地域振興イベントを継続実施するに当たり、新たな財源確保につながる仕組みを検討し、実施団体の自立や補助金総額の抑制に努める。				